

つなぐビール、いよいよ2年目！

佐々木 陽 | 商品企画室



記者発表会の様子

昨年4月に「史上初の岩手県産原料100%ビール」として誕生し、大きな反響をいただいた「つなぐビール」。その取り組みがいよいよ2年目を迎え、新たな味わいに進化して新発売となりました。

きりとした口当たり、そして奥深い味わいが特徴です。麦芽とホップのバランスが心地よく調和し、思わず「もう一杯」と手が伸びる仕上がりになりました。リニューアル後のつなぐビールを味わったスタッフからも大好評の味わいです！

これまで使用してきた遠野産ホップに加え、今年は軽米町産ホップを新たに追加しました。口に含まれた瞬間に広がるフレッシュな香り、すつなぐビール発売1周年記念記者発表会」を開催し、報道関係者の皆さまにも多数お越しいただきました。当日は、岩手大学クラフトビール部さま、高橋農園さま、農研機構東北農業研究センターさまにもご参加いただき、この1年間の歩みを振り返りながら「つなぐビールプロジェクト」の意義、現在の取り組み、そして今後の展望についてお話ししていただきました。

さらには今年も、「つなぐシリーズ」として、使用するホップを変えた商品やフレッシュホップを使用したものなど、ライオンナップの拡充も予定しております。新しくなった「つなぐビール」が、ホップや大麦を変えることで、どのような味わいになるのか。乞うご期待くださいませ！

ベアレンはこれからも、つなぐビールを通して地域に新たな循環を生み出し、より良い地域の未来のために活動していきます。2年目を迎えた「つなぐビール」を、より多くの皆さまにご愛飲いただき、今後とも「つなぐビールプロジェクト」を応援していただければ大変嬉しく思います。岩手の恵みがぎゅっと詰まった一杯を、ぜひ今年もお楽しみください。

※ベアレン公式SNSやつなぐビール特設ページでは、関わる方々の想いやプロジェクトについてご紹介しています。ぜひチェックしてみてくださいませ！



↑特設ページはこちら

わたしとベアレン

通りすがりの8×4さま

9年前、仙石線的全線再開を機に訪れた東北。アーティストのライブ遠征を兼ねた「呑み鉄旅」の途中で立ち寄ったのが、20年ぶりの卒業旅行以来の盛岡でした。帰路の地下道で偶然目にしたのは「本場ドイツでも造られなかった幻のライ麦ビール」の看板。「明日では新幹線の時間に間に合わない」と意を決して扉を開けたのが、ベアレンとの出会いでした。翌日、あの味が忘れられず必死に探したものの見つからず、代わりに購入したクラシックとアルトとシュバルツの美味しさに感動。その後、念願のライ麦ビールとベアレンMedショップで再会し、今ではオンベアー配信を欠かさずチェックするほど、ビール文化と味に魅了されています。

ご応募、お待ちしております！



↑応募はこちら

レストラン便り

園尾 優季 | ビアベースアレン盛岡駅前

ビアベース、3月でオープン6周年を迎えました！いつもご利用くださる皆さまあつての6周年だとスタッフ一同心から感謝しております。ありがとうございます！

今回の目玉は黒毛和牛肩ロースステーキ200g1,800円!!1名さまでお召し上がりになる方も多く、熱々の鉄板の上でじゅわじゅわ音をたてるジューシーなお肉を席に運びながら「私も食べたい！」と何度思ったか！ビールとお肉の抜群のペアリングをご堪能いただけたいと思います。当日申し込みが可能な「ベアレン樽ビール飲み放題」も好評で、この値段でクラフトビール飲み放題はコスパ良すぎ！と皆さまに喜んでいただき、大変嬉しかったです。

また、フェア期間中は、炭酸・ビール〆、保冷と保温抜群の「ベアレンオリジナルグラーラー」を購入で中身のビール代プレゼント企画も行っています。私もグリーン

桜餅色ボトルを愛用しておりますが、ドライブヤ外出先でドリンクを冷たいまま飲めるので、外出が気持ちよくなるこれからの季節、お出かけのお供におすすめてです！（ドライブ中はノンアルで！）店頭でグラーラーにベアレンの樽ビールをお話しておりますので、ご自宅にお店の味をそのままお持ち帰りできますよ！

ベアレンオリジナルグラーラー



ビアベースはこれから変わらなず、美味しいベアレンビールをご用意してお待ちしております。お仕事帰りの1杯やしつかり飲み放題など、いつでも気軽に遊びに来てください。スタッフ一同、心よりお待ちしております！

笑熊会活動報告

齋藤 創一 | 営業部流通課

熊会にも新たなメンバーが加わり、新体制でのスタートとなりました。今年度もみなさんが楽しめるイベントを企画してまいります！

今年最初のイベントとして、毎年恒例のお花見を開催しました！4月17日（金）、春の訪れを感じる中での実施となり、当日はスタッフに加えてお客さまも参加し、にぎやかなひとときとなりました。今年は気温も高く、桜が残っているか心配される中での開催となりましたが、当日はちょうど満開。時折吹く風が花びらをやさしく舞い上げ、風情ある時間が広がりました。会場では乾杯とともに和やかな時間がスタート。それぞれが持ち寄ったおつまみを肴に、ベアレンビールを楽しみながら交流を深めました。普段はゆっくり話す機会の少ないスタッフ同士やお客



桜も笑顔も満開！

さまとの会話も自然と弾み、あちこちで笑顔が見られました。外で味わうビールは格別で、春ならではの開放感も相まって、特別なひとときとなりました。桜の下で過ごす時間があつという間でしたが、人と人とのつながりの大切さをあらためて感じる機会となりました。写真をご提供いただいたファンの方々に心より感謝申し上げます。今後の取り組みにもぜひご期待ください！